



地域情報

渋川



『渋川・風景の記憶絵』と渋川学区のシンボルマーク、マスコットキャラクター“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
 (事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
 ☎525-0025 草津市西渋川二丁目 9 番 38 号
 ☎ 077-569-0350 FAX 077-566-5143
 メールアドレス shibukawa@machikyou.jp
 ウェブサイト http://www.machikyou.jp/shibukawa/

渋川学区 (平成 31 年 1 月 31 日現在)
 人口 9,686 人
 男性 4,811 人 女性 4,875 人
 世帯数 4,313 世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・思いやり・ふれあいのまち渋川～

地域安全コミュニティ部会

まちづくり現地研修を実施しました。

2 月 2 日(土)、地域安全コミュニティ部会主催でまちづくり現地研修を 22 人の参加で実施しました。兵庫県朝来市の与布土地域自治協議会様と道の駅「但馬のまほろば」様を訪問しました。与布土地域自治協議会様では、人口減少に歯止めをかけるため、地域の資源である温泉や農業の推進を軸とした事業



に、まさに地域をあげて取り組んでおられました。住民の生の声を聞く「座談会」を設け、住民総意のもと事業をされていることに感銘を受けました。また、午後を訪れた道の駅「但馬のまほろば」を運営されている(株)グリーンウィンド様は、地元の有志 10 人で立ち上げ、地域を活性化するために、これまで眠っていた地元の資源である日本三大ネギとまで言われるようになった「岩津ネギ」をブランド化しようとする関係者の熱い思いが感じられる研修となりました。道中、クイズで渋川の魅力を再確認する等、終始研修漬けの一日でした。

人権現地研修で多くを学びました。

教育文化スポーツ部会

1 月 19 日(土)、教育文化スポーツ部会主催で人権現地研修を 21 人の参加で実施しました。午前中は大阪造幣局博物館に寄り、貨幣の歴史や製造工程を陳列物や映像等を見学しながら、日本特有の貨幣のデザインの緻密さ、偽造防止対策を学びました。また勲章や来年のオリンピックのメダルなどのデザイン製造も賄っていることを知りました。午後はリバティおおさか(大阪人権センター)に移動して人権研修をしました。ボランティアガイドの案内を聞きながら、大阪が抱えている数多くの地域、人種差別などの未解決課題やあらゆる地域での今だに残っている様々な人権問題の展示を見学しました。研修先の都合により、集合研修がなくなりましたが、各自の関心のある展示物をしっかりと見る事ができました。



筋力UPして健康寿命を延ばそう！

1月11日(金)と2月8日(金)に、「いきいき筋力UP体操」を開催しました。昨年度に引き続き、講師に健康運動指導士の中原今日子さんをお迎えし、『筋力の低下を防いで元気で長生きしたい！』という思いの参加者39人が、自宅でも手軽にできる簡単な運動を教わりました。まずは、ストレッチで身体をほぐしたり筋肉についての座学を受けました。



健康福祉部会



その後、二人ペアになって相手がいつ落とすか分からないタオルを素早くキャッチするゲームをやったり、音楽に合わせてテンポよく身体を動かす体操にチャレンジしたりしました。体操の途中、講師の楽しいトークで全員が何度も大笑い！寒波で寒さ厳しい一日でしたが、会場は途中で暖房を切らなければならないくらいの熱気に包まれていました。体操の後、センターのロビーに設置している体組成計で筋肉量や推定骨量などを測定し、市保健師の指導を受けました。参加者からは「このような事業を毎年開催してほしい」「先生の明るいお話と体操で元気が出た」という意見が多く寄せられました。



子ども育成部会

卒業生や新入生をお祝いする準備ができました！

2月16日(土)渋川小学校の畑で「花植えとじゃがいも植え」を開催しました。寒いなか地域の子どもと大人121人が参加しました。小学校の卒業式と入学式をお祝いする花を50個のプランターに植え、畑にジャガイモの種イモ340個を植えました。植えたあとは、かまどベンチの看板をリニューアルするためにタイルを使って製作



しました。カラフルなタイルを自由に並べてデザインしました。6月のじゃがいも収穫体験の時に披露する予定です。最後に、かまどベンチを使って炊き出した豚汁とおにぎりをみんなで食べました。開催にあたり、地域の方にご協力いただきありがとうございました。



教育文化スポーツ部会

「人権実践発表の集い」を開催しました。

2月20日(水)、渋川まちづくりセンター大会議室に於いて、今年度の人権啓発活動の総括として「人権実践発表の集い」に33人が参加し開催しました。第1部は昨年の10月～12月に行なった町内学習懇談会モデル町の中出第四町内会からの発表があり、自己に存在する「日常的差別意識」がさまざまな人権問題のもとであり人権学習に参加し、学び・気づき・振り返ることが意識解消であること、「うわさの木 根も葉もないのによく育つ」の言葉に対する自己の反省、町内学習懇談会では意見が出にくい、などの報告でした。続いて渋川小学校PTAの人権教育研修部より活動報告がありました。第2部では草津市人権同和教育啓発講師団の上寺和親さんを講師にお招きして「人権・同和问题学びの視座」と題して講演していただきました。人権学習とは、差別・人権



の問題を主体的に受け止めいく学習であること、また命の問題など様々な差別問題の視点からアプローチすることができることなど学びました。根強く残る差別意識や同和问题の解決に向けて日々人権の学習の必要性を感じた講演でした。



～開催予定の講座と開催報告～



渋川まちづくりセンター 第2回人権講座を開催しました。

1月26日(土)渋川まちづくりセンターにおいてミュージックセラピー♪オンタイム♪のみなさんをお迎えし、人権講座「思いやりコンサート」を開催しました。83人が参加しました。私たちが日々の生活の中で相手と向かい合い「思いやりをもって」生きる大切さを学びました。途中バンドの演奏に合わせて、唱歌など慣れ親しんだ曲を全員で歌いました。最後には講師手作りの「思いやりポイントカード」が参加者に配付され「相手に思いやりを持って過ごせた日には自分自身にポイントを加算してあげてください。全部たまったらご自身を褒めて、自分にプレゼントをあげてください」と結ばれました。参加者からは「発想を転換する学びが出来て、素晴らしい演奏を聴いてとても勉強になった。」「自分も自分にできる思いやりを実践したいと思った。」等の声がありました。日常の中に新しい気づきがあった一日でした。



思いやりポイントカード

渋川やすらぎ学級 閉講式と「ヴァイオリンコンサート」を開催しました。

2月13日(水)に、渋川やすらぎ学級閉講式と「ヴァイオリンコンサート」を開催しました。

今年度は、12人が皆出席で受講され、運営委員長より表彰状が授与されました。一年間の締めくくりとして運営委員長の中村成行さんが挨拶され、当協議会の西嶋事務局長が受講生の皆さんへお祝いの言葉を添えました。



ヴァイオリンコンサート



閉講式のあとは、ヴァイオリン演奏者の久野村優子さんによるヴァイオリンやバイオリン、ピアノの演奏を聴きました。まず、ヴァイオリンとバイオリンの違いについて説明していただきました。

また、お知り合いの方から譲り受け大切にされている小さな小さな幼児用のバイオリンを皆さんに順番に見せてくださいました。初めてバイオリンを手にする受講生は、珍しそうに指で弾いてみたり裏側までじっくり眺めたりしていました。



普段、こんなに近くでヴァイオリンやバイオリンの演奏を聴く機会はありませんので、皆さん熱心に聴き入っていました。途中、ピアノに合わせて懐かしい唱歌なども一緒に歌いました。アンコールでは久野村さんの素晴らしい歌声も披露され、まちづくりセンターに居ながらにしてコンサートホールに居るかのようでした。

渋川まちづくり協議会より

しゅはなちゃん伝言板

こんにちは！しゅはなちゃんです！

一緒に活動してくれる人を募集しています！

  :妖精なので男の子でも女の子でもありません
 年齢:1469年生まれ 550歳
 好きなもの:おまつり、さくらもち

しゅはなちゃん企画委員会では、地域の色々な行事に参加して、皆さんと楽しく、ふれあいながら一緒に活動してくれる人を募集しています。春は、4月28日の宿場まつりや5月3日の伊砂神社例大祭に参加します。また、SNSで情報を発信したり、グッズを作って販売したり、あなたの得意な分野を生かして一緒に楽しく活動しましょう。

しゅはなちゃんにあちこちで出会えます



渋川まちづくりセンターで販売しています。

渋川消防団からのお知らせ

消防団員募集！

皆さんは消防団員をどのようにイメージしていますか。消防署に勤務している人の事だと思いませんか。実は少し違います。普段はそれぞれの職場で働いていますが、地域内で災害が発生すれば、消防団員としていち早く災害現場に出動するという仕組みで活動しています。いざという時のために日頃から、仕事の合間や休日などを利用して、消防や防災についての知識や技術を習得するとともに、地元の消防訓練や応急手当の普及啓発活動を行っています。地元のために何かと思っている方、一緒に活動してみませんか！？

《消防団に入るには》

- ① 草津市に在住または在勤している事
- ② 健康である事
- ③ 18歳以上である事 **この3つが条件です。**

今の消防団員は、半数以上がサラリーマンの方で支えられています。そのために登録制度を設け、消防防災力の充実強化を図っています。「地元のために」を考え活動していますのでどうか入団のご協力をお願いします。

※草津市第7分団詰所

077-563-6119・077-562-0871 卯田



NEW 落書き帳

NEW ミニトートバッグ

トートバッグのしゅはなちゃんは夜間のライトが当たると光ります。

★グッズ価格表★(税込)

- ❖ 缶バッチ：100円
- ❖ ボールペン：300円
- ❖ シャープペン：300円
- ❖ クリアファイル：300円
- ❖ トートバッグ：600円

《新発売》

- ❖ ミニトートバッグ：500円
- ❖ 落書き帳：150円

